

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【公開番号】特開2009-223543(P2009-223543A)

【公開日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【年通号数】公開・登録公報2009-039

【出願番号】特願2008-66328(P2008-66328)

【国際特許分類】

G 06 F 11/34 (2006.01)

G 06 F 3/048 (2006.01)

G 06 F 11/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 11/34 S

G 06 F 3/048 6 5 2 A

G 06 F 11/34 B

G 06 F 11/30 D

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月9日(2011.3.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つのクライエント装置と、

前記クライエント装置と第1のネットワークを介して接続される第1のサーバ装置と、

前記第1のネットワークに接続される第2のネットワークと、

前記クライエント装置と前記第1のネットワークおよび前記第2のネットワークを介して接続される第2のサーバ装置と、

前記クライエント装置と前記第1のネットワークとの間で送受信されるデータに関する情報を取得する第1の取得手段と、

前記第1のネットワークと前記第1のサーバ装置との間で送受信されるデータに関する情報を取得する第2の取得手段と、

前記第1のネットワークと前記第2のネットワークとの間で送受信されるデータに関する情報を取得する第3の取得手段と、

前記第1の取得手段と前記第2の取得手段と前記第3の取得手段とで取得された前記情報を記憶する記憶部と、

前記記憶部から前記情報を読み出して、前記クライエント装置から前記第1のサーバ装置までのデータ送信時間と、前記第1のサーバ装置におけるデータ処理時間と、前記第2のネットワークを介して前記第2のサーバ装置へとデータが送信されてから前記データに応じたデータが前記第2のサーバ装置から返信されてくるまでのデータ送受信時間とを計算する計算手段と、

前記計算結果を項目別に出力する出力手段とを備える、ネットワークシステム。

【請求項2】

前記第1のサーバ装置および前記第2のサーバ装置はウェブサーバであって、

前記計算手段は、前記時間の種類毎およびウェブサービス毎に前記時間の平均値を計算し、

前記出力手段は、前記ウェブサービス毎に前記平均値の一覧を出力する、請求項1に記載のネットワークシステム。

【請求項3】

前記計算手段は、前記時間の種類毎および前記クライエント装置毎に前記時間の平均値を計算し、

前記出力手段は、前記クライエント装置毎に前記平均値の一覧を出力する、請求項1または2に記載のネットワークシステム。

【請求項4】

前記計算手段は、前記時間の種類毎および前記第2のサーバ装置毎に前記時間の平均値を計算し、

前記出力手段は、前記第2のサーバ装置毎に前記平均値の一覧を出力する、請求項1から3のいずれか1項に記載のネットワークシステム。

【請求項5】

ネットワークシステムの状態を出力する状態出力装置であって、

前記ネットワークシステムは、

少なくとも1つのクライエント装置と、

前記クライエント装置と第1のネットワークを介して接続される第1のサーバ装置と、前記第1のネットワークに接続される第2のネットワークと、

前記クライエント装置と前記第1のネットワークおよび前記第2のネットワークを介して接続される第2のサーバ装置と、

前記クライエント装置と前記第1のネットワークとの間で送受信されるデータに関する情報を取得する第1の取得手段と、

前記第1のネットワークと前記第1のサーバ装置との間で送受信されるデータに関する情報を取得する第2の取得手段と、

前記第1のネットワークと前記第2のネットワークとの間で送受信されるデータに関する情報を取得する第3の取得手段とを備え、

前記状態出力装置は、

前記第1の取得手段と前記第2の取得手段と前記第3の取得手段とで取得された前記情報を記憶する記憶部と、

前記記憶部から前記情報を読み出して、前記クライエント装置から前記第1のサーバ装置までのデータ送信時間と、前記第1のサーバ装置におけるデータ処理時間と、前記第2のネットワークを介して前記第2のサーバ装置へとデータが送信されてから前記データに応じたデータが前記第2のサーバ装置から返信されてくるまでのデータ送受信時間とを計算する計算手段と、

前記計算結果を項目別に出力する出力手段とを備える、状態出力装置。

【請求項6】

状態出力装置にネットワークシステムの状態を出力させる状態出力プログラムであって、

前記ネットワークシステムは、

少なくとも1つのクライエント装置と、

前記クライエント装置と第1のネットワークを介して接続される第1のサーバ装置と、前記第1のネットワークに接続される第2のネットワークと、

前記クライエント装置と前記第1のネットワークおよび前記第2のネットワークを介して接続される第2のサーバ装置と、

前記クライエント装置と前記第1のネットワークとの間で送受信されるデータに関する情報を取得する第1の取得手段と、

前記第1のネットワークと前記第1のサーバ装置との間で送受信されるデータに関する情報を取得する第2の取得手段と、

前記第1のネットワークと前記第2のネットワークとの間で送受信されるデータに関する情報を取得する第3の取得手段とを備え、

前記状態出力プログラムは、前記状態出力装置に、  
前記第1の取得手段と前記第2の取得手段と前記第3の取得手段とで取得された前記情報  
を記憶するステップと、

前記情報を読み出して、前記クライエント装置から前記第1のサーバ装置までのデータ  
送信時間と、前記第1のサーバ装置におけるデータ処理時間と、前記第2のネットワーク  
を介して前記第2のサーバ装置へとデータが送信されてから前記データに応じたデータが  
前記第2のサーバ装置から返信されてくるまでのデータ送受信時間とを計算するステップ  
と、

前記計算結果を項目別に出力するステップとを実行させる、状態出力プログラム。

【請求項7】

状態出力装置にネットワークシステムの状態を出力させる状態出力方法であって、  
前記ネットワークシステムは、

少なくとも1つのクライエント装置と、

前記クライエント装置と第1のネットワークを介して接続される第1のサーバ装置と、  
前記第1のネットワークに接続される第2のネットワークと、

前記クライエント装置と前記第1のネットワークおよび前記第2のネットワークを介し  
て接続される第2のサーバ装置と、

前記クライエント装置と前記第1のネットワークとの間で送受信されるデータに関する  
情報を取得する第1の取得手段と、

前記第1のネットワークと前記第1のサーバ装置との間で送受信されるデータに関する  
情報を取得する第2の取得手段と、

前記第1のネットワークと前記第2のネットワークとの間で送受信されるデータに関する  
情報を取得する第3の取得手段とを備え、

前記状態出力装置は、

制御部と、

記憶部とを備え、

前記記憶部が、前記第1の取得手段と前記第2の取得手段と前記第3の取得手段とで取  
得された前記情報を記憶するステップと、

前記制御部が、前記記憶部から前記情報を読み出して、前記クライエント装置から前記  
第1のサーバ装置までのデータ送信時間と、前記第1のサーバ装置におけるデータ処理時  
間と、前記第2のネットワークを介して前記第2のサーバ装置へとデータが送信されてから  
前記データに応じたデータが前記第2のサーバ装置から返信されてくるまでのデータ送  
受信時間とを計算するステップと、

前記制御部が、前記計算結果を項目別に出力するステップとを備える、状態出力方法。